

すこしの工夫で驚くほど快適に!

くらしの整理収納術



押し入れ

使いやすい中段に布団、上段に思い出の品

押し入れには、寝具類と思い出の品を中心に収納した。上段には、あまり出すことはないが残しておきたい写真やアルバム、レコード、絵本などの思い出の品を整理。一番使いやすい中段には使用頻度が高く、優先順位の高い布団を置く。家具配置の関係でよりアクセスしやすい左側に自分の布団類を置くので季節の入れ替え時もバッチリ。右側には来客用の布団類を置く。下段左には布団カバーやシーツ、枕などの寝具類、右側には扇風機や座布団などの季節用品を片付けた。

完成

<実践編>クローゼット&押し入れ④

寝室内にあるオープンクローゼットと押し入れを片づける実践編第4回。今回で押し入れもキレイに片づき全工程が終了。収納の工夫とモニターの喜びの声を紹介する。

読者モニターの感想

- ・折り畳みの机、法事で使う座布団など頻度は高くはないが必ず使うモノが出しやすい。
- ・一番使い勝手のよい中段に季節の布団と客用布団の場所があって便利。
- ・スペースに余裕ができ、今後モノが増えてもキレイさを維持できそう。
- ・既存の収納ケースをうまく活用してくれ、ケースの新規購入や処分がほぼなかった。
- ・自分だけでは片付けが進まずもんとしていたが、気持ちもスッキリ落ち着いた。



低頻度でも必ず使うモノは出し入れしやすく

1 たまに使う折り畳みテーブルは以前、和タンスの上であり、重くて危険で出し入れも大変だった。今回の片付けで押し入れ下段の奥に配置。手前の収納ケースはキャスター付きなので移動も楽々。2、3 上段にはアルバムなど思い出の品のほか、使わないカーテンもケースに収納した。

次号予告

ウォークインクローゼットの活用術

教えてくれたのは…

整理収納アドバイザー 佐藤江理子さん

Profile / 1974年酒田市出身。(株)佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。近藤典子暮らしアカデミー第4期生で山形県唯一の「住まい方アドバイザー」。

